

II. 事業評価個表

番号	交付金事業名			
1	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	岡山県、鏡野町			
交付金事業実施場所	岡山県内			
交付金事業の概要	広報事業 パンフレット作成、展示物更新・修繕 その他 広報展示施設の管理・運営			
総事業費	16,518,004円	交付金充当額	16,406,404円	
		うち文部科学省分	16,406,404円	
		うち経済産業省分	0円	
交付金事業の成果目標	発電用施設に対する正しい知識の習得のための広報・調査等事業を実施し、発電用施設の設置及び運転の円滑化について地域住民の理解の促進を図る。			
交付金事業の成果指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アトムサイエンス館の来館者数を4,500人以上とする。</li> <li>・アトムサイエンス館の来館者へアンケートを実施し、回答者への理解度を70%以上とする。</li> </ul>			
交付金事業の成果及び評価	<p>県では、パンフレットの作成(2,000部)、配布等により、多くの県民に対して原子力・放射線に関する正しい知識の普及啓発の取組を実施することができた。</p> <p>町においては、アトムサイエンス館の維持管理及び補修を適切に行い、放射線の基礎知識の普及啓発を図ったところ、来館者数が3,988人(前年度4,389人)であった。前年度と比較して401人の減少であり、月別では6月、8月及び9月の来館者数の減少幅が大きい。その原因としては、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大から令和3年5月16日～6月20日、令和3年8月27日～9月12日(のべ53日間)の期間を臨時休館としたことが挙げられる。一方で、コロナ禍の中でも、10～12月の入館者数は1,595人(前年度1,572人)と過去5年間で最多となり、継続した一定の広報効果は認められた。引き続き、県内幅広く、施設・団体等へ広報事業及びアトムサイエンス館について周知を図り、来年度以降も来館者数の増加を目指す。</p> <p>また、来館者に対しアトムサイエンス館での広報内容に係るアンケートを実施したところ、理解できたと答えた人の割合は92.9%(回答数:64名)であり、知識の普及啓発の効果が認められた。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	パンフレット印刷(岡山県)	随意契約(見積合せ)	(株)セイキ	250,800円

	展示物保守点検（岡山県）	随意契約（見積合せ）	（株）RSK プロビジョン	156,200 円
	展示物修繕料（岡山県）	随意契約（見積合せ）	ノムラテクノ(株)大阪支店	1,144,000 円
	展示物更新料（岡山県）	随意契約（公募型プロポーザル形式）	ノムラテクノ(株)大阪支店	7,309,500 円
	アトムサイエンス館施設維持管理委託（鏡野町）	随意契約（特命）	人形峠原子力産業(株)	4,369,200 円
	その他			3,288,304 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				